

使用マニュアル

※ ペイントコロちゃん、さわ筆共通

【線に含まれる情報】

この線を下記順番で作成してください

2. M2をマウス右クリック後、[F2]キーで線を太くする



【作成時のおすすめキーポジション】

左子指:[A]キー(線を細く)
左薬指:[S]キー(線を太く)
左親指:[スペース]キー
右手:タッチペンまたはマウス

この線に含まれる情報は下記のとおりです。

- 1.開始点の座標(X1,Y1)、線の(太さ1)、線の色(R1,G1,B1)
- 2.終了点の座標(X2,Y2)、線の(太さ2)、線の色(R2,G2,B2)

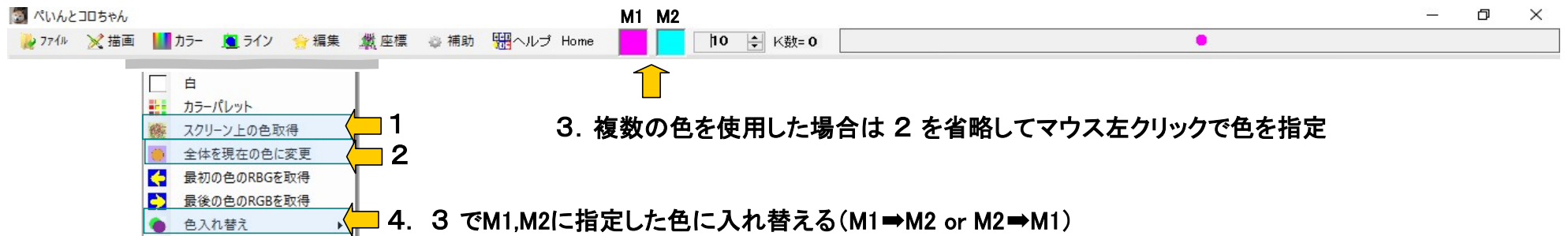
※この一本の線が本ソフト開発の原点です。

ピンク色は画像をトレースする際、背景と対称的な色なのでよく使います。水色はその対照的な色です。

【色の入れ替え】

作成した線の色を替えるには次の2つの方法があります。

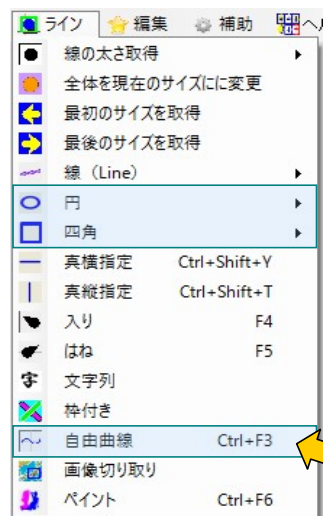
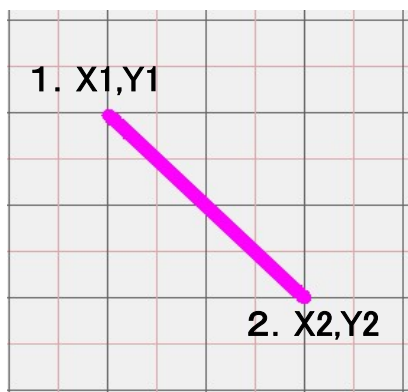
- 1.[カラーパレット]、[スクリーン上の色取得]または直接色を選択して[全体を現在の色に変更]を行う。
- 2.上記により色を取得後、下記[3.]によりM1,M2に一時保存して[4.][色入れ替え]を行う。



3. 複数の色を使用した場合は 2 を省略してマウス左クリックで色を指定

4. 3 でM1,M2に指定した色に入れ替える(M1⇒M2 or M2⇒M1)

【円、四角の作成】



円

- 塗らない
- ブラシ
- 塗りつぶす
- ハッチブラシ
- テクスチャー
- グラデーション

X1,Y1とX2,Y2は異なる色を指定してください

四角

- 塗らない
- ブラシ
- 塗りつぶす
- ハッチブラシ
- テクスチャー
- グラデーション

X1,Y1とX2,Y2は異なる色を指定してください

マウス(左)を押している間、座標データが取得できる。マウス右で解除

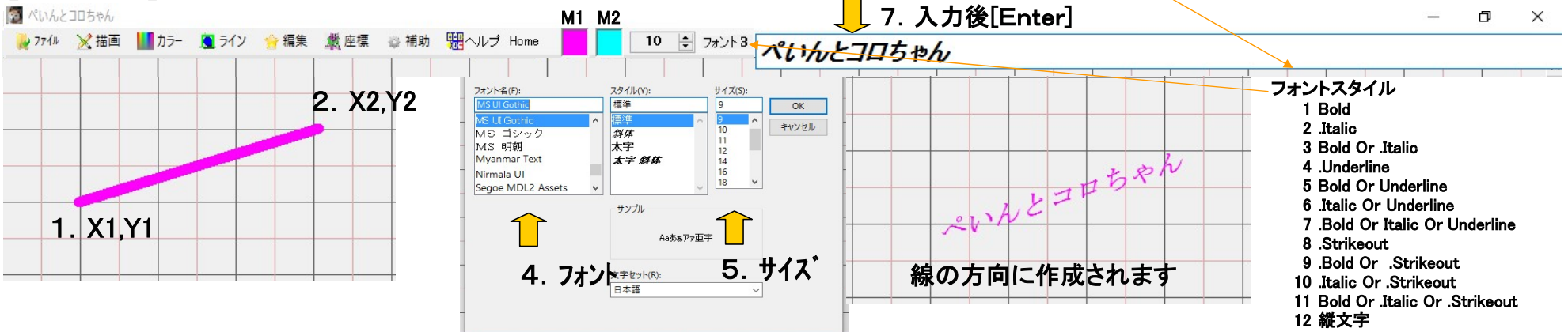
指定範囲を塗りつぶす(M1色:外枠、M2色:塗りつぶす色)。

3. 線情報をクリックすると文字入力画面になる

6. [PgUp/PgDown]でフォントスタイルを変更

7. 入力後[Enter]

【文字の作成】※ぺいんとコロちゃん



フォントスタイル

- 1 Bold
- 2 .Italic
- 3 Bold Or .Italic
- 4 .Underline
- 5 Bold Or Underline
- 6 .Italic Or Underline
- 7 .Bold Or Italic Or Underline
- 8 .Strikeout
- 9 .Bold Or .Strikeout
- 10 .Italic Or .Strikeout
- 11 Bold Or .Italic Or .Strikeout
- 12 縦文字

線の方向に作成されます